

いも掘り支援の様子&感想



<参加した葛の葉協力隊(サポーター)の皆様より>

午後から少し曇り空になりましたが、芋掘りは無事終わりました。

人生初の芋掘り、生徒より夢中になってしまいとても楽しかったです。

土に触れると楽しいと感じるようになるのは、歳のせいなのでしょう(笑)

畑まで行くまでの道のり、近隣にご迷惑が掛からないよう生徒は静かに行動してました。

畑では、ネズミが出てチョロチョロ走り回っていたので、あちこちから悲鳴が上がってました。

さつまいもを掘ってる時も、幼虫や虫に男女問わず悲鳴が…。

生徒たちは、頑張ってさつまいもを掘り、とてもいい笑顔をしてました。

持ってきたビニール袋がはち切れそうなくらい大収穫でしたので、きっとお家で

楽しみにしていたお母さんが喜んでいることと思います。

今日はちょっと肌寒い感じもしましたが、動いていれば寒くないほどの天気でちょうどいい天気だったと思います。

さつまいも、手前(前半クラス)の畑は大きいものから小さいものまで、いっぱい収穫できました。

子どもたちも袋いっぱいに入れて、持って帰るのが大変そうでした。

往復の移動も、大きく列を崩すことなく、おしゃべりも少なく移動できていたので、立派だったと思います。

1つ気になったのが、子どもたちが用意していたビニール袋。

今回、いっぱい入れすぎているからかもしれませんが、畑から学校までの帰り道で袋が破けて道端にお芋を落としてしまった子が数人いました。

もし来年もさつまいもをやるのであれば、収穫の時は、持ち手が丈夫な袋を用意するようになった方がいいかもしれません。

例えば、〇〇〇〇のショッピングバッグのようなバッグだといいかも、です。

お疲れ様でした。

とても楽しい、ひとときでした。

生徒さん達の、数少ない行事の中でも思い出に残る1日だったのではないかと思います。引率やサポートをされていて、特に困ったことも無かったですし、

ただ、大量に収穫出来たお子さんが多かったようで、持ち帰り用の袋が破けてしまったり不足してしまったりしてるのを見受けました。

収穫用の袋を2重にするなり、もっと持ってくるなりすると良かったかも知れませんね！

長靴の生徒さんもいれば、運動靴にフットカバー(シャンプーハットみたいなやつ)を履かせている生徒さんもらっしやり、各自工夫して楽しく取り組んでいるように感じました。

貴重な機会に立ち会わせていただき、共に楽しむことが出来ました。ありがとうございました！

この中学1年生は、小学校最後の年をほとんど行事が出来ないまま来てしまった子達で、修学旅行が中止が決まった時は、泣き出す子もいたと先生から後で聞きました。

なので、一つ一つの行事が皆で出来る事、皆で思い出を作る事が出来るのは、子供達も嬉しいかと思いますが、親も感謝の気持ちでいっぱいです。

楽しくお手伝いしてきました。

コロナ禍で行事も少なくなっている今、子どもたちもお芋掘り出来て楽しかったのでは、と思います。

みんないい顔していて、私もニコニコしちゃいました。

無我夢中で掘る子、帰りを考えて持てる量にする子、さまざまでした。

気づいた点としては、農作物なので、掘らなきゃわからないですが、ビニール袋を複数枚、もしくは汚れてもいいエコバッグ等を持ち物としてもいいかな？と思いました。

おかげさまで大量で、(※畑により差があるようでしたが)

ビニール袋が足りない子、重過ぎて破れる子、しょうがないから、ナップザックに入れる子(笑)

気の利くサポーターさんは、複数枚ビニール袋持っていて、分けてあげたりしていました。

スーパーの肉など入れるようなポリ袋(わかります？小さい透明なビニール)一枚しか持ってない子もいて、あの子はどうしたかな？と、、、。

そして、引率後、少々、他のサポーターさんとおしゃべりしてたら、

下校する一年生たちが、何人も『ありがとうございます！』と声かけてくれて、本当に葛中生は、挨拶出来る子が多いですね。

サポートというより、単純に楽しんでしまった活動でお役に立てたかはわかりませんが、

学校～畑も、さほど列が乱れることもなく安全に移動できてたと思います。

暑くもなく、雨も降らず、ラッキーでした。今まで、苗の植え付けと草むしりを経験させて戴き、今回初めて収穫を体験させて戴き、感激でした。畑作りから畑の管理、収穫前に芋ほりがし易いようにと芋弦を刈り上げてくださった PTA の皆さんには頭の下がる思いです。ゴミ収集車のような車で芋弦やビニールなどを即座に処理され、農業の近代化を目の当たりにしました。畑にいるネズミや虫を怖がる都会っ子達には少々残念な気がしましたが、こうした貴重な経験は一生心に残ることと思います。葛飾中の生徒は恵まれている、と今日もまた感じました。

環境整備委員？の生徒のみなさん、後片付けの道路掃除、ご苦労様でした。

帰りにお芋のお土産まで頂き、恐縮です。

どうもありがとうございました。

見守るだけでなく、一緒に芋のつるを退かす作業や芋掘りまでさせて頂き、とても楽しい時間でした。

親としては、子供たちが土に触れ、なかなかできない農作業の貴重な体験をさせてもらい、学校と地域の皆様に改めて感謝した日となりました。

ありがとうございました。

芋掘り、ものすごく楽しかったです！！！！

50 年以上生きてきて初芋掘りでした。

(大学生の次女のときもサポーターで参加したのですが、苗植えの時だけで、収穫の時はお声がかからず笑)

畑への往復時、春は結構広がつたり、間が空いたり、おしゃべりしたりだったのですが、今回はみんな静かにきちっと整列して歩いている姿に成長を感じました。すっかり立派な中学生になった姿を間近に感じられたのがとても嬉しかったです。

貴重な機会を頂き、ありがとうございました！

お芋掘りお世話になりました。

今回初めて参加しました。さすが葛飾中の生徒!みんな素晴らしい!

多感な時期だけど、挨拶もきちんとできるし、質問も恥ずかしがらずできるし、一緒に芋掘りをして過ごすことができ、とても楽しかったです。

このイベントは、ずっと残していただきたいです。来年度も時間があえば参加したいと思います。

あと、気になった点ですが。

お芋をいれる袋は、具体的に伝えたほうがいいと思います。

学校で用意するのもいいかもしれないけど、袋の大きさとか、持ってきた袋が小さかった生徒が多かったかなと思いました。

芋掘りの見守りに行って参りました。

今回私は主に高架下の横断の誘導に立ったのですが、車や自転車の通行も多く、危険なポイントだと感じました。

(車は徐行して来て止まってくれたりしますが、むしろ自転車の方が危ないと感じる場面もありました。)

高架下は3回横断することになるので、3人くらい誘導がいた方が良いのではないかと思います。

農園では、虫やネズミに驚きながらも楽しそうに芋掘りをしている子どもたちの様子を参観することができました。

私自身も一緒に芋掘りを体験させていただきました。

植え付けから収穫の準備まで、農園の管理は大変なお仕事だろうと推察します。

子どもたちのためにご尽力いただいた先生方や農園サポーターの方々には心からお礼申し上げます。

そして、子どもたちは本当に礼儀正しく、「こんにちは」「今日はよろしくお願いします」と挨拶して来てくれたり、「今日はどうもありがとうございました」とお礼を言いに来てくれる子もいて、素敵だなと思いました。

子どもが持ち帰ってきた大量のべにあずま、しばらく熟成させて、食べるのが楽しみです♪

息子のクラスを担当させて頂きました。

芋掘りを通してクラスの雰囲気分かりE組の子達を身近に感じる事が出来ました。感謝です。

先生方の指導が良かったので生徒も指導通りに行動し、ロスがなく全てが予定通りに行われて居たので感心しました。

移動の際もこれと言って問題ありませんでした。今ドキの中学生はこんなに良い子なのかと驚きました。

後先考えずお芋を掘りまくった男子は大きなビニール袋3つくらい。

こんなもんで良いやと冷静に欲しい分だけ掘った女子は中くらいのビニール袋8分目くらい。

掘り過ぎた男子はどうやって家へ持って帰ったのか。また、あんなに持って帰ったらお母さんも困るだろうと思ったりしました。

さつまいも掘り、楽しく参加させていただきました。

保護者にとっては、子ども達の様子を見ることができる貴重な機会だと思います。

子ども達にとっても、土を触ったり、自分で収穫するという貴重な体験だと思います。

準備して下さった方々には感謝申し上げます。

ありがとうございました。